

令和元年度 一般社団法人新潟県臨床工学技士会

定時総会 議案書

日時：令和元年 5 月 12 日(日) 受付：午前 9 時～

定時総会：午前 9 時 30 分～

会場：新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール

〒950-0994 新潟市中央区上所 2 丁目 2 番 2 号 TEL 025-281-5511

議案内容

- 第一号議案 平成 30 年度活動報告
- 第二号議案 平成 30 年度会計報告・監査報告
- 第三号議案 定款変更の件
- 第四号議案 令和元年度、二年度理事改選
- 第五号議案 令和元年度活動計画・事業計画（案）
- 第六号議案 令和元年度予算（案）

定時総会を欠席される方は同封の委任状に署名捺印後、5 月 8 日（水）までにご投函くださるようお願いいたします。

第一号議案 平成 30 年度活動報告

平成 30 年

- 3 月 10 日 (土) 循環器勉強会 (国際メディカル専門学校)
参加者:47 名(CE:44 名(県外 2 名含む)、NS:1 名、CE 学生:2 名)
- 3 月 14 日 (水) 北里大学保健衛生専門学院卒業式 (小出郷文化会館) 新保副会長出席
- 3 月 15 日 (木) 新潟医福大学卒業式 (朱鷺メッセ) 泉会長出席
- 3 月 26 日 (月) ICM 教育課程編成委員会 (国際メディカル専門学校) 泉会長参加
- 4 月 7 日 (土) 北関東災害対策交流会 (群馬県開催予定) 大形理事、星野理事、泉会長
NSG カレッジリーグ合同入学式 (朱鷺メッセ) 泉会長出席
- 4 月 11 日 (木) 北里大学保健衛生専門学院入学式 (小出郷文化会館) 勝又理事出席
- 4 月 15 日 (日) 新潟県臨床工学会及び平成 30 年度定時総会
参加者:224 名(会員:116 名、非会員:2 名、賛助会員:24 名、非賛助会員:12 名、
学生:70 名(医福大:13 名、ICM:45 名、北里:12 名))
- 4 月 16 日 (月) 法務局へ法人登記 泉会長
- 4 月 27 日 (金) 甲信越臨床工学技士連絡協議会 WEB 会議 (有明診療所)
三役会議 (三役、星野理事、本間理事)
1) 第 8 回甲信越臨床工学会報告
2) 第 9 回甲信越臨床工学会 in 長野について協力要請の依頼。
3) 日臨工理事選挙のブロック変更報告及び、関東臨床工学技士連絡協議会との 連
携について甲信越での検討結果を報告。
- 5 月 1 日 (火) 第 3 回新潟透析災害対策会議 (新潟大学血液浄化部) 災害対策委員出席
- 5 月 13 日 (日) 新潟透析医学会 施設連絡協議会 泉会長出席
- 5 月 17 日 (木) 第 1 回理事会
①新潟県臨床工学会及び平成 30 年度定時総会報告
・アンケート結果について報告
②平成 30 年度第 1 回甲信越連絡協議会 WEB 会議報告
③第 8 回甲信越臨床工学会報告
④第 9 回甲信越臨床工学会 in 長野について協力要請の依頼。
⑤日臨工理事選挙のブロック変更報告及び、関東臨床工学技士連絡協議会との連携ついで甲信越での検討結果を報告。
⑥臨時三役会議報告 (泉会長報告)
・ロゴマーク譲渡契約書の締結について、理事会にて承認。
・臨床工学技士の在り方を考える議員連盟(仮称)設立総会へ泉会長出席予定。
⑦部門別勉強会の報告・開催予定 (来年度含む)
・ ME 部門

オリンパス 内視鏡勉強会(日臨工後援・手術関連単位認定申請中)

・呼吸部門

呼吸器勉強会 「ABCD バンドル」(仮)(ドレーゲルメディカル) 検討中

・循環部門

勉強会(TAVI、補助人工心臓、インペラなど)を検討中

10月13日(土)新潟不整脈CIEDs研究会(国際メディカル専門学校)

・代謝部門

日本血液浄化技術医学会「ビデオセミナー」、急性血液浄化研究会を開催予定

VA シヤントエコー勉強会を検討中

⑧各委員会報告

・編集委員会

会誌とCE ネットを近日配送

・Y ボード委員会 (本間理事報告)

甲信越Y ボード企画の報告、若手技士やU ターン技士などの情報交換会の企画を検討。

・災害対策委員会(大形理事、泉会長報告)

4月7日(土)北関東災害対策交流会報告。

・新潟県透析災害対策会議、新潟透析医学会報告。後日、委員会を開催予定。

・新潟県臨床工学会でのロゴマーク決定を受けて、オリジナル性の確認。

認定証の送付と作成者との譲渡契約書の締結について承認を得る。

・組織運営委員会(泉会長報告)

・平成31年度より事務局移転、総会会場検討の周知を依頼。

⑨総務省より電波安全に関するセミナー(市民講座)開催について

5月24日(木)「臨床工学技士の資質向上を求める議員連盟」設立総会(泉会長)

5月25日(金)第2回関東臨床工学技士協議会会議(泉会長、新保副会長、熊谷副会長)

5月26日(土)~27日(日)第28回日本臨床工学会及び平成30年度総会(泉会長、新保副会長)

臨床工学技士災害情報コーディネーター会議(泉会長)

臨学産連携推進委員会の都道府県担当者との担当者会議(新保副会長)

5月30日(水)健康寿命延伸に関わる多職種協働推進委員会(高橋理事)

6月7日(木)第2回理事会

①平成30年度日本臨床工学技士総会及び各関連会議報告

・関東臨床工学技士連絡協議会会議報告(泉会長報告)

・全国臨床工学技士代表者会議報告(泉会長報告)

・災害情報コーディネーター会議報告(泉会長報告)

・医学産連携推進委員会 都道府県担当者会議報告(新保副会長報告)

・「臨床工学技士の資質向上を求める議員連盟」設立総会報告(泉会長報告)

②平成30年度組織運営について

<平成30年度担当一覧>(敬称略)

- 組織運営委員会 委員長 泉
委員 新保、熊谷、中川
- 編集委員会 委員長 後日選出
委員 新保、佐藤、赤澤、勝又、高橋
- HP 委員会 委員長 星野
委員 中川、高橋
- 災害対策委員会 委員長 大形
委員 泉、新保、熊谷、中川、長谷川(大学)、中野、星野、岡崎
- Y ボード委員会 委員長 本間
委員 武田、明田川、長谷川(山東)、田浦、平賀、佐藤、原、岡崎、高橋
赤澤、池田

○甲信越 Y ボード委員 武田、本間、池田

○日臨工組織委員会 Y ボード担当 本間

- ・ 学術委員会及び Y ボード委員会の活動への一般会員の参加について
- ・ 平成 31 年度事務局の移転について各理事へ検討を依頼。

③ CE 知名度向上イベント（仮称）について

- ・ 7 月 14（土）～15 日（日）NSG 夏フェス 2018「お仕事体験」（朱鷺メッセ）
- ・ 9 月 29（土）～30 日（日）すこやかともしびまつり
- ・ 11 月 4 日（日）健康寿命延伸フォーラムへのブース参加

④ 総務省より電波安全に関するセミナー(市民講座)開催について

- ・ 総務省信越総合通信局より「医療分野における電波の安全性に関する説明会」を新潟市（8 月）、松本市（9 月）、長岡市（10 月）に総務省主催で開催予定。

⑤ その他

- ・ 臨床工学技士会での臨床工学技士連盟の活動について、議員連盟設立及び日臨工総会での技士連盟との協力を報告し、技士連盟の必要性を説明。（泉会長）

7 月 7 日（土）ME 機器管理セミナー内視鏡勉強会（新潟医療人育成センター）19 名参加

7 月 12 日（木）第 3 回理事会

① 甲信越臨床工学会について

- ・ 会期：平成 30 年 9 月 8 日（土）～9 日（日）

会場：松本市中央公民館 M ウィング

テーマ：「臨床工学技士の可能性について過去から未来へ・急性期慢性期の違いでの可能性とは」

新潟県担当：「慢性期病院で臨床工学技士に求められるもの」について

② 平成 30 年度組織運営について

- ・ 今回の理事会で以下の委員会での人員編成、副委員長選出及び活動計画の検討
- ・ 学術委員の担当（副委員長は各部門にて選考）

●循環器部門 委員長 新保

委員 泉、坂井、熊谷、田浦、原、平賀

●呼吸部門 委員長 坂井

委員 明田川、武田、熊谷、高橋、本間、原

●ME 部門 委員長 勝又

委員 岡崎、荒木、明田川、佐藤、武田

●代謝部門 委員長 中野

委員 中川、大形、長谷川（大学）、長谷川（山東）、星野、平賀、赤澤、池田

③平成 31 年度事務局の移転について各理事へ検討依頼。

・平成 31 年度甲信越臨床工学会 in 新潟について、関東甲信越への移行期であるが、甲信越臨床工学会開催予定で準備を進める。

④災害対策委員会

- ・新潟県臨床工学技士災害対策メーリングリストについて
- ・災害訓練計画について
- ・災害時の対応について
- ・平成 30 年 7 月豪雨への支援については以前の新潟被災時を参考に検討する。

⑤ CE 知名度向上イベント（仮称）について（本間理事報告）

- ・7 月 14（土）～15 日（日）NSG 夏フェス 2018「お仕事体験」（朱鷺メッセ）
- ・9 月 29（土）～30 日（日）すこやかともしびまつり
- ・11 月 4 日（日）健康寿命延伸フォーラムへのブース参加

⑥ 総務省より電波安全に関するセミナー(市民講座)開催について

- ・総務省信越総合通信局より総務省主催「医療分野における電波の安全性に関する説明会」を新潟市、松本市、長岡市に総務省主催で開催予定。
- ・8 月 26 日(日)新潟会場開催：新潟医療福祉大学にて 14:00~16:30 開催。
- ・新潟県臨床工学技士会主催のワークショップ「医用テレメーター管理について」の同日午前中開催を承認。ワークショップ演者を 4 施設へ依頼し承諾頂く。後

7 月 14 日（土）～15 日（日）NSG 夏フェス 2018「お仕事体験」（朱鷺メッセ）ブース出展

8 月 22 日（木）第 4 回理事会

①各委員会より報告

○ 編集委員会

- ・会誌発行について（新保副会長、長谷川（山東）理事報告）
会誌内容：ロゴマーク、日臨工、代表者会議、勉強会講演内容、新人紹介

○ Y ボード委員会

- ・7 月 14～15 日 NSG 夏フェス 2018「お仕事体験」について
3D 内視鏡システム、透析装置、生体情報モニタなどを展示。臨床工学技士の PR を行なった。ブース来訪者 14 日 233 名、15 日 221 名
- ・8/25～26 甲信越 Y ボード企画「こんなところでシリーズ第 2 弾
～喰い呑みワークショップ in 美ヶ原 with AED」12 名参加申込（本間理事、池田理事参加）

○ 災害対策委員会

- ・平成30年7月豪雨への支援について（泉会長）
当会より日本透析医会へ支援金として30万円を寄付。
- ・新潟県内透析施設への透析原水使用量調査アンケートの実施について
新潟透析災害対策会議で行なっている透析施設代表者（医師、臨床工学技士）の
連絡先アンケートの集計後に、その連絡先宛に実施する。
- ・新潟県腎友会より、10/21（日）に災害対策についての講演依頼あり。

○組織運営委員会

- ・来年度甲信越臨床工学会の開催について（泉会長報告）

② 甲信越臨床工学会について（泉会長報告）

会期：平成30年9月8日（土）～9日（日）

会場：松本市中央公民館 M ウィング

- ・WS 演者（1名）：山東第二医院 後藤博之 前会長

テーマ：「臨床工学技士の可能性について過去から未来へ・急性期慢性期の違いでの可能性とは」

新潟県担当：「慢性期病院で臨床工学技士に求められるもの」について
臨床工学技士制度の創生期から未来へ

- ・関東甲信越臨床工学技士連絡協議会 三役及びY ボード参加

③ CE 知名度向上イベント（仮称）について

- ・9月29日（土）～30日（日）すこやかともしびまつり（アオーレ長岡）

- ・11月4日（日）健康寿命延伸フォーラムへの参加（新潟ユニゾンプラザ）

テーマ：「健康寿命の秘訣・食事と運動」 13:00～16:00

④ 総務省より電波安全に関するセミナー開催について（泉会長報告）

- ・総務省信越総合通信局より「医療分野における電波の安全性に関する説明会」を
8月26日（日）新潟会場開催：新潟医療福祉大学にて14:00～16:30開催。

- ・新潟県臨床工学技士会主催ワークショップ「医用テレメーター管理の実際」を総務省電波説明会と同日の午前中（10:30～12:30）に同会場（新潟医療福祉大学）で開催。

8月25日（土）～26日（日）甲信越Y ボード企画

「こんなところでシリーズ第2弾～喰い呑みワークショップ in 美ヶ原 with AED」

8月26日（日）ワークショップ「医用テレメーター管理の実際」（新潟医療福祉大学）

総務省信越総合通信局より「医療分野における電波の安全性に関する説明会」

9月8日（土）～9日（日）甲信越臨床工学会 in 長野（松本中央公民館 M ウィング）

9月8日（土）関東甲信越臨床工学技士連絡協議会（松本中央公民館 M ウィング）

9月29日（土）～30日（日）すこやかともしびまつり（アオーレ長岡）

10月13日（土）新潟不整脈 CIEDs 研究会（国際メディカル専門学校）

10月16日（木）第5回理事会

① 各委員会報告（敬称略）

○ 循環器部門

- ・10/13（土）新潟不整脈 CIEDs 研究会開催（国際メディカル専門学校）

参加人数：一般 37 名、企業 28 名、学生 36 名（計 101 名）

- 呼吸部門（委員長 坂井、副委員長 原）
 - ・ 11/10（土）呼吸器勉強会（ドレーゲル）（済生会新潟第二病院）予定
 - ME 部門
 - ・ 期日未定 保育器メンテナンス講習会（アトム）新潟市内にて開催予定
 - 代謝部門
 - ・ 10/21(土)第 10 回血液浄化 STEP UP ビデオセミナー
 - ・ 11/18(日)第 5 回急性血液浄化研究会（有壬記念館）日臨工後援
 - ・ 11/25(日)VA エコー勉強会(ンズオン&ライブデモ)(信楽園病院)
 - 編集委員会（新保副会長報告）
 - ・ 会誌発行について
 - 会誌内容：ロゴマーク、日臨工、代表者会議、勉強会内容、新人紹介
 - Y ボード委員会（本間理事報告）
 - ・ 8 月 25 日～26 日 甲信越 Y ボード企画「こんなところでシリーズ第 2 弾～ワークショップ in 美ヶ原 with AED」12 名参加（新潟から本間理事、池田理事含む 3 名参加）
 - 第 9 回甲信越臨床工学技士会 Y ボード企画「松本青空散歩」13 名
 - 災害対策委員会（大形理事報告）
 - ・ 新潟県内透析施設への災害対策アンケートの実施について（大形理事）
 - ・ 新潟県腎友会より、10/21（日）に災害対策についての講演依頼。
 - ・ 臨床工学技士業務（透析以外）での災害対策アンケートの作成を依頼。
 - 組織運営委員会（泉会長報告）
 - ・ 甲信越臨床工学会 in 長野、関東甲信越臨床工学技士連絡協議会 報告
 - 参加人数：会員 124 名、賛助会員 21 名、非会員 9 名、学生 9 名
 - 次回（来年度）新潟開催
- ②第 3 回関東臨床工学技士協議会・甲信越臨床工学技士連絡協議会合同会議
- 第 5 期内部理事選出について
 - ・ 現在、関東から内部理事が 6 名出ており次期選挙への立候補を 6 名維持もしくは 7 名へ増員するか各都県からの推薦者数により次回会議で検討。
 - 関東・甲信越の合併について
 - ・ 3 年後の 2021 年度から合併するとし、臨床工学会は群馬で開催。
 - ・ 名称「関東甲信越臨床工学技士協議会」、大会名「関東甲信越臨床工学会」
- ③CE 知名度向上イベントについて
- 9 月 29(土)～30 日(日)すこやかとしびまつり（アオーレ長岡）
 - 9/29(土)InBody 測定者 119 名、9/30(日)InBody 測定者 135 名
 - 内視鏡装置、呼吸器体験者。両日とも約 200 名の訪問者。
- ④平成 31(2019)年度新潟県臨床工学会について
- 平成 31(2019)年度総会及び新潟県臨床工学会開催場所について

○事務局の移転について定款の変更が必要。

⑤事務局業務分散化について

○事務局業務の集中による負担を軽減するため、業務の分散化を提案した。

⑥甲信越臨床工学会 in 新潟について

○開催時期：9月8日（アオーレ長岡）。前日に関東甲信越協議会及び意見交換会を予定。

- 10月21日（日）第10回血液浄化STEP UP ビデオセミナー（国際メディカル専門学校）
- 10月21日（日）新潟県賢友会秋季研修会 講演依頼（新潟市南区文化会館）大形理事
- 10月27日（土）～28（日）関東臨床工学会 in 幕張。関東甲信越連絡協議会。会長副会長
- 10月27日（土）平成30年度新潟県医師会設立記念大会：高橋理事
- 10月27日（土）総務省「医療分野における電波の安全性に関する説明会」長岡会場
- 11月1日（火）新潟透析対策会議（信楽園病院）災害対策委員
- 11月4日（日）健康寿命延伸フォーラム（新潟ユニゾンプラザ）
- 11月10日（土）第1回新潟呼吸管理安全対策セミナー（済生会新潟第二病院）
- 11月18日（日）第5回急性血液浄化研究会（有壬記念館）
- 11月22日（火）甲信越連絡協議会 WEB 会議（立川総合病院中継）
- 11月25日（日）VA エコーハンズオンセミナー（信楽園病院）
- 11月29日（日）健康寿命延伸フォーラム打ち合わせ（県医師会館）
- 12月6日（木）医工連携関東経済産業局訪問（関東経済産業局・さいたま市）
- 12月11日（木）第6回理事会

①各委員会報告

○循環器部門

- ・新しい補助循環装置（IMPERA など）や TAVI の勉強会を企画中

○呼吸部門

- ・11/10（土）呼吸器勉強会（ドレーゲル）（済生会新潟第二病院）開催。
参加者：32名

○ME 部門

- ・新潟県検査技師会より 3/24(日)開催の ME 機器講演・実技講習への講師派遣依頼あり、ME 部門にて対応を依頼する。

○代謝部門

- ・10/21(土)第10回血液浄化STEP UP ビデオセミナー 参加者：58名
- ・11/18(日)第5回急性血液浄化研究会（有壬記念館）参加者：69名
- ・11/25(日)VA エコー勉強会(人見先生ハンズオン&ライブデモ)(信楽園病院)
参加者：31名（会員：26名、非会員：5名）

○編集委員会（新保副会長報告）

- ・会誌発行について
10月末に会誌49号を発行、今年度中に会報CE-netを発行予定。
- ・投稿規定の改定を検討する。

○Y ボード委員会（本間理事報告）

- ・ 10 月 29 日（月）15:30～ フォーラム打ち合わせ（県医師会館）
- ・ 11 月 4 日（日）健康寿命延伸フォーラムへのブース参加
テーマ：「健康寿命の秘訣・食事と運動」
今後も臨床工学技士のアピールをするため参加を継続する。
- ・ 甲信越 Y ボード企画 in 新潟
2020 年冬に苗場スキー場にて交流イベント企画中

○災害対策委員会（大形理事報告）

- ・ 新潟透析災害対策会議報告
- ・ 新潟県内透析施設への災害対策アンケートの実施について（大形理事）
- ・ 透析使用原水量の調査を含む災害対策アンケートを透析施設代表者へアンケートを実施。

○組織運営委員会

- ・ 関東臨床工学会 in 幕張、関東甲信越臨床工学技士連絡協議会 報告
熊谷副会長、泉会長参加。日臨工内部理事選挙について協議。
- ・ 三役会議報告
2019 年度運営体制、新潟県臨床工学会及び甲信越臨床工学会について協議。
- ・ 第 2 回甲信越 WEB 会議 報告
甲信越臨床工学会及び日臨工内部理事選挙について協議。詳細は議事録参照

②2019 年度運営体制について

- ・ 来年度からの事務局設置を ICM に依頼し、可能な業務などを含め、協議を行う。

③ 2019 年新潟県臨床工学技士会総会について

- ・ 理事改選について 理事 23 名、監事 2 名（現在）
来年度女性理事登用を含む新理事への推薦者を依頼。

④その他

- ・ 医工連携について
12 月 6 日（木）関東経済産業局への訪問報告（新保副会長、泉会長訪問）
関東医工連携委員と共に関東経済産業局（さいたま市）へ訪問し、各県での状況報告及び経済産業局からのイベント実施状況、各県へのアドバイスを頂いた。

12 月 14 日（金）アブレーションセミナー in 新潟（厚生連新潟医療センター）後援

平成 31 年

2 月 3 日（日） 関東甲信越臨床工学技士協議会（虎ノ門病院）

2 月 19 日（木） 第 7 回理事会

①各委員会報告

○循環器部門

- ・新しい補助循環装置（IMPERA など）や TAVI の勉強会を来年度開催予定
- 呼吸部門（原理事報告）
 - ・今年度と同様に来年度呼吸器勉強会開催予定
- ME 部門
 - ・新潟県検査技師会より 3/24(日)開催の ME 機器講演・実技講習への講師派遣依頼あり、ME 部門より講師派遣。
- 代謝部門
 - ・来年度も血液浄化 STEP UP ビデオセミナーを予定
 - ・急性血液浄化研究会は NBPC2019 として改名し、慢性透析まで範囲を広げた会とする
- 編集委員会
 - ・CE-net について編集委員会開催し、今週中に印刷完了し発送予定
 - ・投稿規定の改定について協議を進めている
- Y ボード委員会
 - ・3 月 10 日(日)関東甲信越 Y ボード会議に参加し活動報告を行う
- 災害対策委員会
 - ・新潟透析災害対策会議報告
- 組織運営委員会(熊谷副会長報告)
 - ・関東甲信越臨床工学技士協議会(2 月 3 日、虎ノ門病院)熊谷副会長、泉会長参加。
 - ・第 9 回関東臨床工学会(千葉・幕張)の報告と次回第 10 回開催
第 10 回甲信越臨床工学会開催案内
- ②2019 年度運営体制について
 - ・事務局移転についての会議
2019 年 1 月 25 日(金)事務局移転検討会（国際メディカル専門学校 ICM）
ICM 小林先生と事務局業務について協議を行い、業務について ICM へ依頼。
- ③ 2019 年新潟県臨床工学技士会総会について（泉会長報告）
 - ・理事改選について
来年度の理事について、退任理事の確認と新理事の推薦
 - ・事務局長および会長の任期について
任期について検討を行い、1 期 2 年のため 2 期 4 年とし再任を妨げない。
最長 8 年とする。
 - ・来年度予算について、各部門での勉強会の予定を検討し予算枠を考慮する。
- ④甲信越臨床工学会 in 新潟について
 - ・2019 年 9 月 8 日(日) 開催
開催場所：アオーレ長岡(メイン・サブの 2 会場)
 - ・テーマ：「 向上 」
 - ・ワークショップ：「生涯教育について～専門臨床工学技士を考える～」(案)
 - ・招請講演：日本臨床工学技士会へ職能について講演を依頼が提案された

・2019年9月7日(土) 関東甲信越臨床工学技士協議会会議、意見交換会開催

⑤その他

・医工連携の委員会立ち上げについて

来年度より医工連携委員会(案)を立ち上げ、当会での医工連携について活動を行う。

3月5日(火) NSG カレッジリーグ合同卒業式(朱鷺メッセ) 泉会長出席

3月10日(日) 関東甲信越Yボード会議(本間理事・池田理事)

3月12日(火) 「医療イノベーションの事業化のポイントと医工連携の取組」
(燕三条地場産業振興センター) (泉会長)

3月13日(水) 新潟医福大学卒業式(朱鷺メッセ) (泉会長)

3月13日(水) 北里大学保健衛生専門学院卒業式(小出郷文化会館) (勝又理事)

3月17日(日) 「臨床工学アイデアソン、Medikiki アイデアソン」
(東京都新宿区 Medikiki.com 本社) (新保副会長)

3月24日(日) 「他職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」講師依頼(ME部門)
(新潟大学医歯学総合病院)

3月25日(月) 「医工連携交流会」(県立燕労災病院) (泉会長・医工連携準備チーム)

3月25日(月) ICM 教育課程編成委員会(国際メディカル専門学校) (泉会長)

3月28日(木) 透析液勉強会(扶桑薬品共催) (新潟テルサ) (代謝部門)

4月4日(木) 平成30年度監査

①会計及び職務執行状況の監査

第二号議案 平成30年度 会計監査報告

収入の部

単位：円

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (B)－(A)	備考
繰越金	2,166,400	2,166,400	0	
賛助会費	300,000	340,000	40,000	17社分×20,000円
広告費	360,000	360,000	0	12社分×30,000円
入会金	60,000	44,000	-16,000	22名分
年会費	1,865,000	1,775,000	-90,000	正会員355名（自動引き落とし手数料差し引き済）
雑収入	10,000	91,460	81,460	日臨工入会手続き手数料、学術集会非会員参加費等
準会員年会費	280,000	248,000	-32,000	学生会員124名
利息	600	126	-474	
合計	5,042,000	5,024,986	-17,014	

支出の部

単位：円

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (B)－(A)	備考
総会費	550,000	644,976	94,976	会場費、看板代、総会関係印刷代等
事業費	1,000,000	938,334	-61,666	学術集会講師謝礼、各部門勉強会諸経費、すこやかともしび祭り諸経費等
会誌刊行費	550,000	716,715	166,715	技士会誌印刷、発送費用
交通費	150,000	157,071	7,071	各理事交通費等
会議費	150,000	256,114	106,114	ｽﾀｲﾌﾟ 使用料（理事会に使用）、理事会議費
出張費	600,000	571,463	-28,537	関東甲信越臨床工学技士協議会、日臨工学会出張費、関東甲信越Yホｰﾄﾞ 会議費、災害対策会議
事務費	100,000	66,914	-33,086	3役名刺費、事務用品費等
通信費	300,000	372,999	72,999	切手、はがき、メール便等
手数料	25,000	45,200	20,200	NBセンター口座引き落とし手数料
ホームページ運営費	50,000	41,688	-8,312	ホームページサーバー管理料、メールングリストサーバー料金、ドメイン更新費用
予備費	1,567,000	379,520	-1,187,480	平成30年7月豪雨災害支援金等
繰越金	0	833,992	833,992	
合計	5,042,000	5,024,986	-17,014	

財産目録

第四銀行小針支店（普通 833,992円）

その他：領収印、新潟県臨床工学技士会印、訂正・ゴム印

監事監査報告書

一般社団法人新潟県臨床工学技士会

代表理事 泉 祐一 殿

私たちは、一般社団法人新潟県臨床工学技士会の平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類の監査を実施しました。


記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成 31 年 4 月 4 日

一般社団法人新潟県臨床工学技士会

監事 星 義弘 

監事 五十嵐 直大 

第三号議案 定款変更の件

＜現定款＞（事務所）

第 1 条 当法人は、主たる事務所を新潟市西区西有明町 1 - 5 社会福祉法人
新潟市社会事業協会信楽園病院附属有明診療所内に置く。

＜変更案＞（事務所）

第 1 条 当法人は、主たる事務所を新潟県新潟市に置く。

第四号議案 令和元年度、二年度 理事改選

第23条 当法人には、次の役員を置く。

- (1) 理事18名以上25名以内（会長及び副会長を含む）
- (2) 監事2名

（選任等）

第24条 当法人の役員は、次の定めによって選出する。

- (1) 代表理事は、社員総会において理事の中より1名を選出し会長とする。
- (2) 副会長は、社員総会において理事の中より2名以内を選出する。
- (3) 理事は、社員総会において会員の中より選出する。

第五号議案 令和元年度活動計画・事業計画（案）

1) 第10回甲信越臨床工学会の成功

2019年9月8日（日）にアオーレ長岡で開催される第10回甲信越臨床工学会を成功に導く。テーマを「向上」として県内は元より、甲信越各県より参加を募り、活発な討議を行っていく。

2) 関東甲信越臨床工学技士会との連携

今後、甲信越臨床工学技士会を発展的に解消し、関東甲信越臨床工学技士会に参加していくにあたり、関東の各県とも討議を重ね連携を図っていく。

3) 県内技士会員の交流

新潟県臨床工学技士会の活性化・組織力向上を目的とし、若手会員に限らず種々の交流会を催し、それぞれの情報交換の場とする。

また若手会員の交流の場である日本臨床工学技士会 Y ボードにも積極的に参加する。

4) 各部門の勉強会、学術集会の開催

ME、呼吸、代謝、循環の各部門別の勉強会を随時開催し、定時総会には臨床工学に関連した学術集会を開催する。各委員会の構成員は会員から広く参加していただき、会の活性化を図る。

5) 県内関連団体との交流

臨床工学技士の社会的認知度の向上と当会の公益事業として医療まつり等への参加、また新潟県民医療推進協議会への参画を継続し、県内の各医療団体との連携および交流を深めていく。

6) 会誌、会報の発行

会誌および CE ネットを随時発行する。

第六号議案 令和元年度 予算（案）

収入の部

単位：円

科目	予算	摘要
繰越金	833,992	
賛助会費	400,000	20社×2万円
広告費	450,000	15社×3万円
入会金	50,000	25名×2,000円
年会費	1,900,000	380名×5,000円
雑収入	50,000	日臨工入会手続き手数料、学術集会非会員参加費等
準会員年会費	250,000	125名×2,000円
利息	200	預金利息
合計	3,934,192	

支出の部

単位：円

科目	予算	摘要
総会費	650,000	会場費、看板代、総会関係印刷代等
事業費	950,000	学術集会講師謝礼、各部門勉強会諸経費、すこやかともしび祭り諸経費等
会誌刊行費	750,000	技士会誌印刷、発送費用
交通費	160,000	各理事交通費等
会議費	260,000	ｽｶｲﾌﾟ 使用料（理事会に使用）、理事会議費
出張費	580,000	関東甲信越臨床工学技士協議会、日臨工学会出張費、関東甲信越Yホｰﾄﾞ 会議費、災害対策会議
事務費	67,000	3役名刺費、事務用品費等
通信費	380,000	切手、はがき、メール便等
手数料	46,000	NBセンター口座引き落とし手数料
ホームページ運営費	45,000	ホームページサーバー管理料、メーリングリストサーバー料金、ドメイン更新費用
予備費	46,192	
繰越金	0	
合計	3,934,192	